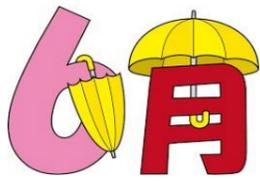




新人看護職員が入職し、もう少しで半年が過ぎようとしています。お陰様で各研修も順調に進んでおります。またローテーション研修においても皆様のご協力により、自部署では経験できない多くのことを学び成長しております。ですが、まだまだ支援が必要な部分もございますので、引き続き温かいご指導とご協力をよろしくお願いいたします。



NPPV・接遇①・物品コスト管理・多重課題・宿泊研修

ME 阿部さんより NPPV の取り扱いについて学びました。接遇ではシミュレーションを通してマナーの確認を行いました。物品コスト管理では普段使う物のコストについて考えました。多重課題では副師長補佐のサポートのもと優先順位について考えました。宿泊研修では普段学ぶことができない多くのことを学びました。



〈感想〉

- ・実際に NPPV を体験してみて、患者さんの気持ちが分かった。
- ・病棟で使っている物品が思っているよりも高くびっくりした。
- ・社会人のマナーを改めて気を付けていこうと思った。
- ・常に優先順位を考えて行動できるようにしていきたいです。



メンタルヘルス・接遇②・救急救命看護

メンタルヘルスでは看護師におこりやすいストレスについて知り、対応を学びました。接遇では自己の接遇について振り返り、今後の課題を見出しました。救急救命看護では今井先生の講義や BLS・AED・挿管介助などの実技を通し、急変時の初期対応について学びました。またプリセプターより温かい手紙のサプライズがありました。



〈感想〉

- ・ストレスを感じることが必ずしも悪いわけではないことが分かった。
- ・患者さんの気持ちになって自分の行動を振り返ることが必要だと気付きました。
- ・急変にあったとき、自分がしっかり動けるようになる。



薬剤管理②・認知症看護・ディスカッション（インシデント）

薬剤管理では薬剤師の小材さんの講義を通し、麻薬の取り扱いや注意点について学びました。認知症看護では認定看護師の川岸さんの講義を通し認知症について考え、かわり方について学びました。ディスカッションではインシデントについて考え、分析・評価・対策について学びました。



〈感想〉

- ・麻薬を正しく患者の個別性に合わせて使用することで安全に疼痛緩和が図れることが分かりました。
- ・認知症だからと言って安易に抑制を選択することは尊厳を奪っていると分かった
- ・思い込みで観察を怠ることがないよう夜勤に入りたいと思った。